**現場の週報から（令和4年8月1日～9月4日）**

**【8月1日～8月7日】**

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・新規でご利用されたSさんは、（週6回ご利用）入所と在宅を3ヶ月ごと繰り返して生活されていく方ですが、初日に機能訓練に参加された時に、「しっかりと歩けるようになりたいの！」と意欲的に歩行練習をされております。「泊まってたところではあんまり動くことなかったのよ、身体動かすといいわね」とお近くのご利用者さんとも会話も弾まれ、日ごとに表情も豊かになられています。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・日常がどんなに尊いものであるか。それを実感した１週間でした。月曜日に利用した方のコロナ陽性が確認され、そこからの数日、思い返せばあっという間でした。幸い、他の利用者さんやスタッフへ感染することが無かったのですが、結果が判明するまでの６日間、不安で仕方ありませんでした。１週間デイサービスを自粛してしまい、多方面にご迷惑をお掛けしてしまったことで申し訳ない気持ちでいっぱいでした。何より、今まで『当たり前』にデイに通っていた皆さんの日常を奪う事になってしまい、デイに通う本人だけでなく、ご家族、ケアマネージャーさん、併用しているサービス事業所の方々。。。色んな所に影響が出てしまったと思います。私自身も小さい子供がいるので、接触した日から家に帰れませんでした。このようなことが利用者さんの各お宅でも起きていました。『おじいちゃんが検査対象者だから私仕事に行けなくて困ってるんです。』週末からショートステイの予定で、県外に外出予定だったのですが・・・ショートステイ利用できないですよね・・・』などなど。みやぎの杜としても、換気やマスクの着用のお願いなど感染対策を行ってきましたが、思い返せばもっときっちりやるべき部分もあったのかな・・・と反省する部分もありました。ですが、今回の１件で、感染者が出ると皆さんの日常が制限される。と強く意識して、せめて感染状況が過ごし落ち着くまではうるさいくらいにマスクの着用と換気をしっかり行って、まずは利用者さんの居場所を守るため日々の仕事にあたりたいと思います。いろんな面で支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。いつか恩返しします。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・６日に７７歳（喜寿）の誕生日を迎えたご利用者がおります。その日はおやつの時間に手作りのケーキを出して皆で美味しく頂きました。１０日にご本人の好きなラーメン作りの昼食イベントを行う予定です。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・８／５七夕祭り前夜祭が行われ、事業所よりかすかではありましたが花火が見えご入居者様と一緒に花火大会を楽しみました。「綺麗だねぇ、」「久々に、あんなに大きい花火を見た」と笑顔の表情が見られておりました。感染対策をしっかりと考えながら、夏祭りを行う予定があります。どのような夏祭りにしたいか、ご入居者様と相談しながら企画を進めております。

■介護老人保健施設希望の杜通所リハビリテーション：千葉一也さん

・職員の自宅待機が相次ぎ、どの事業所でもコホートや営業自粛の可能性が高まる感染状況の中、人手不足でご利用される方々には心苦しいところもありますが、なんとか通所の皆さん一人一人の頑張り、踏ん張りのおかげで今週も営業する事ができました。来週もできるかぎりご利用者の方が通常どおりご利用できるように！通所の皆さんはもちろん、総務や居宅、包括の皆さんにも力をお借りしながら、元気いっぱい！精一杯！営業を続けていきたいと思います！

■介護老人保健施設希望の杜：齋藤淳さん

・8月2日をもって希望の杜3階コホートが終了しました。約一ケ月の長期のコホートになってしまいましたが応援に入って下さったみなさん、またコホートに送り出して頂き、人員が不安定な中でも事業所を守って下さったみなさん、本当にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・Sさんのご家族より、すももを頂き、みんなで頂きました。すももでジャムを作りたいとお話されていたので、お誘いしましたが、Sさんより、おいしくてそのまま召し上がることになりました。残ったすももを、職員さんが試しにジャムを作り、Sさんにお目せすると「あら！作ったの！」と、とても嬉しそうでした。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・今週はスイカ割りにチャレンジしました。職員持参のゴルフクラブでご入居者も職員も順番にフルスイングしますが、なかなか割れない大きなスイカに大苦戦でした。

■特別養護老人ホームふたばの杜：渡邊麻衣子さん

・７日に２階のショート側の方たち含め、工作教室を開催しております。今回は粘土を使用し瓶にお好きな形を作っていただきました。時間が足りず、色付けは次回に持ち越しになってしまいました。皆さんのお好きな形でお好きな色付けが楽しみです。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・今週は皆さんでとスイカをご家族さんから頂きました。スイカ割りをしようとなり皆さん真剣に行なっていました。見事に割れておやつで頂いています。

■グループホームけやき：渡邉江利子さん

・入居者さんより「節の物が食べたいな」とリクエストあり。すいかを購入しすいか割りを行いました。皆からの声援を受けましたが割れず…。結局切ってみんなで食べました。「甘くておいしいね」と美味しく召し上がられておりました。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・8月4日に職員のコロナ感染がありコホート開始となりましたが、誕生日を迎えた方にはケーキとお酒でささやかながらお祝いさせていただきました。

■介護老人保健施設いずみの杜：斉藤慎一さん

・8月4日にKさんがGHいずみの杜にお引越しされました。老健いずみの杜入所当時に比べて表情も柔らかくなり、笑顔もたくさん見せてくださるようになったKさん。旦那様との仲睦まじい姿にいつも癒されていました。これからもご近所さんとして、Kさんにお会いできるのを楽しみにしています。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・コホートご協力ありがとうございました。「大変でしたでしょ、本当にご苦労様です」とご家族の皆さんから、ねぎらいのお言葉を頂いてます。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・８月４日はSさんの誕生日会を夕食時開催。皆さんと誕生日ソングを歌いながらケーキが登場するとご本人驚いた表情をされていましたが、すぐ笑顔になり「誕生日、忘れていました。こんな素敵な会をありがとうございます」と涙ぐまれながらロウソクの火を消されていました。皆さんとノンアルコールビール、呑めない方はカルピスで乾杯しました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週、体験利用の方がいらっしゃいました。眼が殆ど見えておらず、耳も遠い為、介助量が多いと他のデイサービスからは利用を断られ関係性が悪くなり、ゆかりの杜をご紹介いただきました。その為かご家族はデイサービスの職員にすごく気を使う様子が見られ「手が掛かったら、すぐに帰してもらって大丈夫です」と念を押すように何度も話されておりました。事前のお話しで「ドライブや出かけるのは好きなんですよ」と奥様からお話があり曇りではありましたが感染対策を行いながらドライブへ出発。たくさん咲いている花々を目で見ることは出来ませんでしたが、感想を伺うと「出かけるって最高だね！また行きたい！」と大変喜ばれ、嬉しそうなご主人を見た奥様も「お父さん良かったね！初めて行くところは記念になるね」と喜ぶ姿にジーンと感じるものがありました。どんな状況であっても、ご本人とご家族の希望に応えられる事業所でありたいと思いました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

8/4(木）午後の時間を使い、本日ミニ夏祭りを行いました。焼き鳥を焼き、餃子を焼きみなさんに食べて頂きました。準備をしている状況から利用者さんは楽しそうにご覧になられ、食べる時間をたても楽しみにされていました。いざ、食べる時間になると、みなさんが笑顔で楽しそうに食べられていました。「焼き鳥おいしい」と言った感想や「餃子もあるんだ。」「餃子もおいしい」と言った感想も、あちらこちらから聞かれていました。最後は、冷たいかき氷を食べて頂き、夏の気分を堪能して頂きました。昔を懐かしむ声が沢山聞かれ、みなさんには喜んで頂けたようです。

**【8月8日～8月14日】**

■介護老人保健施設希望の杜通所リハビリテーション：千葉一也さん

・９日（火）に希望の杜通所の夏祭りを行いました。感染状況や職員の出勤状況もあり、例年より縮小された内容にはなりましたが、できる限りの準備を行い、当日はご利用者の方々にも盛り上げていただき、職員も忙しさを忘れられた楽しいひと時となりました。



■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・１０日、１１日に縁日イベントを開催しました。年に１度の大きなイベントを楽しみにしていたご利用者の方からは「今年も縁日開催できてよかったね」「楽しみにしてたの」などとコロナのため中止や延期にならないか心配されていました。感染対策もしっかりと行いながら、きゅうり漬け、アイス、お好み焼きを食べて、千本くじやお面の抽選会、盆踊りをスタッフも一緒に楽しみました。

「いろいろ準備大変だったでしょ」、「やってくれてありがとう」と労いの言葉もいただき皆さん楽しんでいただけたようでした。



■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・１４日の夕食は宮城県のお盆によく召し上がられている「おくずかけ」をご用意しています。「昔おばあちゃんがよくつくっていた」「宮城県のお盆では恒例なのよ」東京出身の方は「初めて聞いた」等、それぞれの家の味付けについても話しに花が咲いていました。「美味しいわ」「懐かしい」と皆さん完食されていました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・夏の甲子園のこの時期、やはり地元仙台育英の試合の日は、さくらデイでもご利用者の皆さんが食い入るようにテレビの前で応援されました。点数が入るたびに「おお～、やったー！」とついつい心の声が漏れてしまう方もいました。試合が終わっても、「育英何点入ったんだ」と気になる方もおり、その都度近くのご利用者が「10点だよ」と教えてくれました。みんなの活力になった一日でした。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・七夕飾りを制作したり、懐かしい歌を口ずさんだり、思い思いの時間を過ごされています。。お盆の時期でもあり、お墓参りに行かれる方もおりました。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・13日は綾子さんの誕生日でした。みんなでお祝いのケーキを食べたり、スタッフによるオカリナの演奏もあり、綾子さんご自身にも喜んでいただけました。就寝時に「今日は楽しかった」と言ってくださったとの話を聞き、私自身も嬉しくなりました。



・結城さんは2年目の職員さんですが、今回、突然のお願いにも関わらず、「いいですよ！」とこころよくみやぎの杜のコホートに応援に行ってくださいました。とても頼もしくありがたかったです。また、ぎりぎりの状況にもかかわらず、休日出勤や時間外に応じてくださりながら利用者さんと楽しく関わってくださっているスタッフにも感謝しています。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・今週はお盆でした。お盆に仙台で食べられているというおくずがけを朝食のメニューに。当日はTさんが手伝ってくれました。



■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・8月9日よりGHゆかりの杜からKさんが老健に入所されました。まだ慣れない環境もあってか、本人にとっては居心地の良い場所とは言えませんが、これからスタッフ一丸となってKさんと真摯に向き合い、お互い良好な関係性を築いていけたらと思います。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・８日よりひばりユニットのコホート開始となりました。事業所から７名、他事業所から入れ替わりで７名の応援のスタッフが来て下さいました。本当にありがとうございました。皆さんのご協力のおかげで本日無事にコホート解除が出来ました。そして応援を派遣して下さった事業所のスタッフ方にも深く感謝申し上げます。ありがとうございました。かもめユニット、つばめユニットの現場を守って下さったスタッフの方々も本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

■グループホームけやき：渡邉江利子さん

・先週行われた大和町の夏祭りでの花火を駐車場より見物しました。「おー。すごい。きれいだね」と目を輝かせて拍手をしながらみられておりました。



■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週は楽しみにしていた三本木のひまわりの丘に行ってきました。前年に比べると花の量は少なく感じられましたが、広がる向日葵の花に「きれいだね～。こんな所にこんなに咲いているんだ～」と季節の花を楽しんできました。二日目は出発時に雷と大雨が…。しかし、到着すると青空が出て道路には大きい虹が出ていたと教えてくださいました。「おっきくてきれいな虹だったね！」と向日葵の感想よりも虹が印象に残ったようで、何だかゆかりの杜らしいほっこりエピソードでした。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・８日車で原ノ町本通に七夕飾りを見に行きました。昔原ノ町に住まれていたご利用者はとても懐かしそうに七夕飾りを見ておられました。

・１０日お寿司の出前を取りました。全部召し上がってとても喜ばれておりました。お盆の季節も少しは感じられたのではないかと思いました。普段より少ない人数で皆さんゆっくりと過ごされておりました。

■グループホームかぐらの杜：半澤克也さん

・GHかぐらの菜園で育てた茄子をご入居者と一緒に収穫しました。「こっちの茄子は立派ね。こっちはまだ小さいから来週あたり収穫するのが丁度いいかな」などの声が聞かれ、嬉しそうな笑顔され、ほっこりした気持ちになりました。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・１１日は 2階ユニットにて（職員）後藤由香さんが退職に伴い最後の勤務となりました。ご入居者様と一緒に送る会を行い「寂しくなるねぇ」と寂しさを感じること言葉、「みんないなくなるねぇ。だいぶ、変わったよ。私来た時に比べたら、みんな変わって話せる人がいなくなってしまうのは辛いものだ」と胸に刺さるお言葉も聞かれました。入居当初時に配属していた職員の異動・退職により2階ユニットの職員はだいぶ変わり、事業所としても開所当初に比べ職員がだいぶ変わりました。様々な理由によって異動や退職はありますが、不安に想われるのは生活されているご入居者であること。新たな信頼関係を築けるよう日々の関わりを大切にしていきたいと思います。

■ショートステイみはるの杜：原田伸孝さん

・8月から直接応援、間接応援と事業所人員が少ない場面が多くありますが、職員皆さんのご理解とご協力でなんとか踏ん張っている状況です。大変な時だからこそ、利用者さんとの関わりが大事になってきます。前向きに考え、取り組んでいる職員の皆さんに感謝しています。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・初めての自事業所でのコホート対応に戸惑いもありましたが、岩渕文智さんが応援に入って下さり、また職員一人ひとりが今も本当に頑張ってくれており感謝しかありません。現在もコホート対応は継続中ですが、一日もご利用者や職員にとって日常の生活に戻れるよう、感染対策を今後もしっかりと行っていきながら、前向きに今の状況を乗り越えて行きたいと思います。

**【8月15日～8月21日】**

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・障がいの濃厚接触者コホートに関して、１９日（金）で解除となっています。入居者の皆さんにはご不便をおかけしながらの生活となりましたが、ご協力いただきながら乗り切ることができました。なかなかお部屋に留まることが難しい方もいて、夜間帯・朝方とスタッフがいない時間帯の問題もありましたので、課題はあったと感じます。

・コホートが解除となった１９日（金）、入居者の皆さんと花火をして楽しい時間を過ごしました。皆さん、「きれいだねぇ」等々と言われ、笑顔がたくさん見られました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・８月１３日、１４日、１５日と縁日イベントを予定していました。しかしイベント担当職員4名中2名がコロナ感染してしまい、もう１名は他事業所にコホート応援となりました。１４日に準備していた踊りだけでもお見せしたいと職員によるかくし芸とソーラン節、花笠音頭を披露しました。１５日には仙台すずめ踊りとどじょうすくいを披露しご利用者から温かい拍手と「踊り上手いもんだな～」とお褒めの言葉をいただきました。昨年の縁日イベントは大盛況だっただけに残念ですが、今年後半のイベントでコロナが落ち着いている事を願いながらご利用者と一緒に楽しめるイベントにしていきたいと思います。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・連日ユニットのホールでは甲子園中継が流れ、ご利用者とスタッフが一緒になってテレビに釘付けになって見ていました。野球が好きなご利用者はは一生懸命に応援されていました。２２日は決勝戦です。地元仙台育英高校野球部を一緒に応援したいと思います。

・１８日よりつばめユニットがコホート開始となっております。人員不足の中、応援に来て下さった他事業所のスタッフの方々、事業所に残り現場を守って下さっているスタッフの皆さんに深く感謝申し上げます。ありがとうございます。今回も無事にコホートの解除が出来るように努めてまいります。

■グループホームかぐらの杜：半澤克也さん

・1階えにしユニットではご利用者さんのご希望で「デコレーションケーキを作りたい！」というお話から８月17日にデコレーションケーキ作りとお誕生日の方のお祝いを行いました。お誕生日の方々へは色紙を贈呈させて頂き「うれしい！ありがとう！」とのお言葉もいただいております。

・２階つつみユニットでは8月18日にささやかではございますが夏祭りを開催致しました。お好み焼きにきゅうり漬け、ウインナーなど、皆様好きな物をそれぞれ選んで頂きノンアルコールビールで乾杯、午後には魚釣りゲームをかき氷づくりを行いました。最後に２階の皆様全員で集合写真を撮影しております。

■ショートステイみはるの杜：佐藤雄さん

・8月から直接応援、間接応援と事業所人員が少ない場面が多くありますが、職員皆さんのご理解とご協力でなんとか踏ん張っている状況です。大変な時だからこそ、利用者さんとの関わりが大事になってきます。前向きに考え、取り組んでいる職員の皆さんに感謝しています。

■介護老人保健施設いずみの杜：菅原健さん

・今週は利用者の相次ぐ入院と職員の休みも重なり慌ただしい１週間となりましたが職員の利用者に寄り添う姿や対話を深めている姿をたくさん見ることができました。9日からご利用されているKさんも落ち着いた姿が増え自分の居場所となってきているように感じます。今後とも安心して過ごせるように関わりを深めていければと思います。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・営業自粛から再開したと思ったらまた自粛・・・いろいろとご迷惑をお掛けしてすみませんでした。今回も色んな方面からサポートしていただき、やっと復帰できました。自宅で過ごしている間も遠隔で出来ることといえばほぼ限られていてとても歯がゆい思いでした。　ご利用者さんにも『デイサービスが無いとさみしい』と言われ、やはり営業し続けることの大切さと難しさを実感しています。　まだまだ感染は落ち着かなそうですが、しっかりと換気とマスクの声掛けをしていきたいです。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・高校野球観戦：連日高校野球があり、仙台育英戦は皆さん手を止めて、一喜一憂しながら見ておりました。育英が勝つと皆さんとても喜ばれておりました。また選手の一挙一動にはとても心を打たれる物があります。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・１７日Nさんが入居されています。別施設からのお引越しでした。出発直前はなぜ別の場所にいくのか不安もあったようですが、到着後はアサさんからとびっきりの笑顔で出迎えられお互い手を握り合い挨拶。以前の職業を活かしながら働きたいという想いもあり、他者の食事や車椅子を押してくださる等活き活き動かれていました。ご自身の生活ペースを大切にしながら関わりを深められ、他者やスタッフとの交流も自然にできていると感じています。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・わかばユニットとこがねユニットにて、夏祭りの準備をしております。食堂内に、夏祭り開催のご案内を掲示中ですが、「あららら～。たこ焼き・焼きそば・スイカ・ビール・・・。読めないくらいに沢山出店があるんですね～。こんなに食べれるかしらね～。楽しみだこと」と、目をキラキラと輝かせながら話て下さったRさん。一番のお目当てはなんでしょう？と伺ってみると、「たこ焼きだね～」と、喜びの舞を披露して下さっています。各ユニットでの開催になる夏祭りですが、ご入居者のみなさんと職員が共に夏祭りを楽しんでいきたいと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・高校野球の応援に熱くなったり、懐かしい曲をかけて口ずさんだり、思い思いに過ごされています。今月は花火を行う予定です。

■グループホームけやき：渡邉江利子さん

・８月２１日に誕生日を迎えられてたりうさんの誕生日会を行いました。暑かったため今回はアイスケーキに。「冷たくて美味しいね」と。美味しく召し上がられています。また、他の利用者さんからも「おめでとう」とお祝いされ「ありがとう」と上機嫌に挨拶されておりました。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・19（金）の午後にスイカ割りをしました。まず初めに利用者さん数名にスイカの大きさから値段を予想して貰いましたが1000円～2500円との予想でした。実際は3000円の値段を発表すると「え゛～！」と皆さん驚かれ「スイカも高くなったんだ～」と物価高の現状にしみじみしておりました。その後は、目隠しと言いたいところでしたが、ハチマキをしながら一人ずつスイカを叩き、少しずつ割れていくスイカに、最後とどめを刺したのは元気な男性利用者さんです。最後はきちんと左右に割ってくれ、その後は美味しく頂きました。

・20（土）には、夕食を夏祭りメニューを意識し、より雰囲気を出すために透明パック等で提供しました。棒に刺さったフランクフルトも皆さん美味しそうに食べられていました。その後は駐車場で花火をしました。職員が利用者さんの間を右往左往しながら火のついた花火を渡したり、回収したりと、多少バタバタはしていましたが、皆さん久々の花火に「キレイだ」「赤の花火だ」「子供が喜んでよくやったよね」等話していました。

最後は置き花火をみんなでみて締めくくりました。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・Tさんから、「アイスが食べたい」と職員へ話あり、ご利用されている方全員がアイスを召し上がり「10年以上振りにアイスを食べた！！美味しかった！本当にありがとう！」「やっぱりアイスは美味しいなー」など、お一人ひとり、とても良い顔をされアイスを召し上がっていました。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・８／１８　両ユニットにて、コロナ対策をしっかりと行いながら夏祭りを行っております。「今日は特別な日だね」「久々だね、こういうことするの」とご利用者同士の会話の声や、「どれ手伝ってやるか」とスタッフと一緒に焼きそば作りを行ってくださる姿、「おいしそうだねぇ」と作っているホットプレートの前に座られ出来上がりを今かと待たれる姿、皆さんの笑顔の表情が多く見れた時間を一緒に過ごせました。来月は、敬老会を感染対策をしっかりと行いながら企画実施していきたいと思います。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・15日、CH内で毎年恒例になりました、縁日を開催しました。今回は、浴衣にお化粧や、マニキュアをスタッフが持参し、綺麗な姿にご利用の方々になって頂きました。食べ物の出店では、焼きそばやかき氷,たこ焼き。ゲームコーナーでは、輪投げや金魚すくいや水ヨーヨ-すくいなど、手作りの出店に去年とは違う手作り感を味わいながら、皆さん楽しく過ごされていました。

・17日、ご家族さんより枝豆を頂きました。枝より手際よく枝豆を取られ、茹ででおやつにいただきました。沢山いただいたので、次の日には皆さんでずんだ餡を作り、おはぎにして食べました。

■特別養護老人ホームふたばの杜：渡邊麻衣子さん

・３階のMさんの96歳の誕生日が18日でした。ケーキを召しあがり笑顔多く見られております。他の入居者さんより年齢を聞かれ、「私と同じくらいなのね」と驚かれていたそうです。その方もMさんも年齢ほど見えないので、いつまでも若々しく過ごしていただきたいです。

・７日に２階のショート側の方たち含め、工作教室を開催しております。今回は粘土を使用し瓶にお好きな形を作っていただきました。時間が足りず、色付けは次回に持ち越しになってしまいました。皆さんのお好きな形でお好きな色付けが楽しみです。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週はコロナ陽性者が判明し、バタバタの1週間となりました。その中でも、抗原検査に伺うと「謝らないでください。このご時世、どこでもだから」とご家族、ケアマネの皆さんから温かいお言葉を頂きました。幸い、新たな陽性者が出ることなく営業に戻る事が出来ました。利用出来なかったことを責める方もおらず、本当に温かくこの1週間を見守って頂きました。「また、行けて嬉しいね」とゆかりに来て下さる皆さんを迎えられて本当にうれしさと感謝の気持ちでいっぱいです。出勤出来る職員も少ない中、誰も愚痴をこぼさず、協力しながら過ごせ頼もしい限りです。まだ、夏祭りが出来ていない為、職員が揃った際には感染対策を行いながら、皆さんと一足早い「秋祭り」を楽しめたらと思います。

**【8月22日～8月28日】**

■杜の家いちい：名取直保美さん

・8/23に納涼祭を行いました。8月に入ってから利用者さんと一緒に飾り付けの準備を行い、当日は中庭にも露店を設け、数人ずつ回って頂きました。射的ではお目当てのぬいぐるみを狙ったり、水ヨーヨー釣りを楽しまれたり、お昼は夏祭りメニューのたこ焼きを皆さんで作って頂きました。ビンラムネを召し上がった方は「あー！久しぶりに飲んだ！冷たくて美味しい！」と喜んで頂きました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・29日の夏祭りに飾る提灯の準備をご利用者さんと一緒に行いました。皆さん楽しみにされています。

・朝晩は涼しくなったとはいえ、日中はまだまだ汗ばむ気候です。アイスクリームにカボチャのペーストをトッピングして食べました。新しい試みをみんなで楽しんでいます。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・29日にやっとコホート解除となり、いつも通りのわかなの杜に戻りました！

改めて応援に来て頂いた職員の皆様。そして忙しい中応援を出して頂いた事業所の皆様。本当にありがとうございます！そして現場を支えてくれた、わかなの職員の皆さん本当に感謝いたします。ご利用者そしてスタッフにとってもいつも通りの生活を続けられるよう、今後も日々の感染対策をおこないコロナウイルスに打ち勝っていきたいと思います！

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・28日はTさんの100歳のお誕生日でした。数日前にご家族から立派な花束が届き、ご本人も喜ばれておりました。当日にはユニットの利用者さん、スタッフとお祝いを行いました。Oさんが「旗を用意してお祝いしよう」と誕生会をプロデュースしてくださいました。ご本人も周りの皆さんも笑顔で喜ばれた、とてもいいお祝い会でした。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・24日PM夏祭り開催予定でしたが急きょコホートにより中止。他事業所職員の皆さんから応援をいただき27日無事終了しました。快く応援職員を出してくださった管理者の皆さま、岩尾社長をはじめ、ご対応くださった清山会グループ職員の皆さまに感謝申し上げます。事業所を越えた絆を感じた貴重な３日間でした。ホールで食事を摂られながらいつもの楽しそうな会話が聞こえる。あたりまえの日常のありがたみをしみじみ感じています。現在秋祭り開催に向け企画を立て直しています。感染予防対策に注意しながら楽しみたいと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・24日夏のイベントをしました。流しそうめんをしました。竹を運び過ごしやすい日に行っています。取る事に集中している方・小食な方も好きなんだと準備したそうめんは完売です。

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・１８日よりつばめユニットがコホート開始となり、２６日に無事に解除となりました。事業所から７名、他事業所から５名の応援のスタッフが来て下さり、本当にありがとうございました。皆さんのご協力のおかげで無事にコホート解除が出来ました。そして応援を派遣して下さった事業所のスタッフの方々にも深く感謝申し上げます。ありがとうございました。かもめユニット、ひばりユニットの現場を守って下さったスタッフの方々も本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。今後も感染対策を徹底していき、再発防止に努めていきたいと思います。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・各ユニットで夏祭りを開催しました。花火をされたり盆踊りで、賑やかなひと時でした。綿あめでは昔を思い出しながら皆さんペロリと堪能され、バーベキューや焼き肉に舌鼓を打たれ楽しい時間を過ごしました。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・ご利用されている方のご家族から玉ねぎ・西瓜などを頂き、玉ねぎでオニオンリングを作りました。美味しく召し上がっている様子で普段見られる事がなく、職員が美味しいですか？と聞くと「美味しいよ。あんたも食べるか？」と話され何個も召し上がれていました。おやつに西瓜を、お出しすると「甘くて美味しい」言われながら頬張っておられました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週は玄関先に飾っていた花がすっかり枯れてしまい、新しいお花をプランターに植えました。職員の自宅待機が相次ぎ、コロナもなかなか治まらない中、「玄関を綺麗にしていい空気を呼び込もう！」と皆さん手伝って下さいました。「そんな単純な考えで良くなるわけねえべ」「いや～大事な事よ！きっといいことあるよ」と久しぶりの園芸を楽しみました。今週からは職員も全員復帰し、また賑やかなゆかりの杜が戻ってきます。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・高校野球観戦：22日育英の決勝戦、皆さん手を止めながら応援し得点が入るごとに皆で歓声を上げ、優勝時には皆さんで喜ばれておりました。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・22日、高校野球決勝戦。開始時間になるとご利用者の方々はテレビの前に集まってきました。点が入ると「よし、いけ」と歓声が上がり盛り上がっていました。優勝の瞬間は送迎時間と重なってしまい残念ながら見ることができない方もいましたが、残ったご利用者の方と優勝の瞬間を味わうことができました。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・みはる農園の野菜作りは現在も継続しており、定期的に草取り、水かけの作業を行っております。動物に食べられてしまった野菜もありますが、きゅうり、なす、枝豆、さつまいもは順調に育っております。収穫が出来たら子ども食堂に提供するのも良いねと参加者から声が聞かれておりました。今後は子ども食堂とも連絡を取ってみようと考えております。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・8月２２日朝送迎に行くと野球好きの家族様より「今日決勝だよね！今からドキドキだよ」と言われる事が多く、みんな期待と不安で一杯の朝を迎えていました。午後１３時３０分以降は普段レクリエーションをしますが、この日はみなさんでテレビ鑑賞としました。ご利用者全員が野球に興味があるわけでもありませんが、試合が進むに連れ「もしかしたら東北に初の優勝旗が来るかも」と応援にも熱が入りました。優勝の瞬間は全員で万歳しました。仙台育英高校卒業の職員にも「おめでとう！」と声を掛け、白河の関を越えた世紀の一戦を見てみなさん興奮されていました。仙台育英高校優勝おめでとうございます。感動をありがとうございます。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・月曜日、高校野球の決勝を皆さんとテレビ観戦しながら、応援していました。「あ～」「お～」とマスク越しでも分かる表情を見せながら見入っていました。最終回に入り、送迎の時間と重なった方は、後ろ髪をひかれる思いで車に乗り込みましたが、車中でもラジオを聞きながら放送に聞き行っており、優勝が決まった時には拍手も聞かれていました。ゆめみに居た方も盛り上がっていたようです。三沢商の太田の名前がでたりと、当時もすごかったよなどと、懐かしい話を聞かせて頂く機会もあり、長い歴史も感じる事ができました。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・８／２７、1階ユニットで床屋さんをお呼びしております。「床屋来ないの？髪切ってほしくてね」とご利用者のご希望あり久々の理美容の利用。「久々にあったねぇ」「いつものように頼みます」、信頼関係ができており安心されているご様子で皆さん髪をカットされておりました。８／３０には、2階ユニットで床屋さんを予定しております。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・やっと『日常』に戻ってきました、髙橋です。皆さんお世話になりました。

先週数日かけてデイの床の張替えをしていただきました。　正直今までの床は・・・お客さんに失礼なくらいの状態だったのですが、今回少し明るめの色のシートをチョイスして佐藤工務店にお願いしています。　玄関を開けたら景色が違う！！！

利用者さんもすごく興味を持って、『大工さんにお願いしたの？？』などなど質問攻め。

床も明るくなって、部屋自体も明るくなりました。　佐藤顧問、ありがとうございました。これからも宜しくお願いします。あまり週報に書くとSさんに依頼がバンバンきて、みやぎの修繕がお願いできなくなると困るのでこれくらいにしておきます。(実は事業所に２か所ハチの巣が出来ていて、それも退治してもらったし、重くて開かなかった扉の戸車？を直してもらっていきよいよく開くようにしてもらったし・・・なんでも屋さんです。)

4月に異動してきて早５カ月。来たばかりのころの感覚がだんだん鈍麻してきました。電気が暗いのも、ウッドデッキが壊れかけなのも、仕方ない。だって建物が古いんだもん、修繕にお金たくさんかかるし、そのうちたくさん儲かったら。なんて諦めていた部分も多かったと思います。ですが、今回顧問にエンパワメントしていただき、私達職員も勇気づけられたので、この気持ちを忘れずにご利用者に還元していきたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・8/24（水）イベント：アクセサリー作り（ネックレス）を午前・午後の時間を使い行う。参加希望の利用者さんをご案内して手作りのネックレスを作りました。男性の利用者さんも参加されています。みなさん作業に集中しながらも、会話を交えながら、お互いの途中経過を見て「あなたの上手ね」「きれいな色ね。」と言った言葉が聞かれていました。男性の利用者さんは、ご自宅に帰った際に照れくさそうに、奥さんへご自分が作られたネックレスを渡され、奥さんの嬉しそうな表情が印象的でした。またクリスマスの時期あたりに企画したいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：齋藤淳さん

・今週はフロアにてスイカ割りを行いました。ご利用者からは「スイカ割りなんて懐かしい」、「次やってみたい」などの声が相次ぎ、見事にスイカを割ることができて盛り上がりました。その後はスイカをみんなでおいしく頂きました。夏も終わりに近づいてきたから、今度は秋らしい行事をしてみたいとの希望がご利用者から聞かれています。来月は敬老会のイベントを企画しております。

**【8月29日～9月4日】**

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・今月月頭の設えは夕焼け染まる田園にある「かかし」を作成しました。ご利用者１６名の方にかかしの顔を画用紙に書いていただきました。それぞれかかしの表情が個性的で思わず笑ってしまう程リアルな表情のかかしもあれば、なぜ泣いた表情なの？と思ってしまうかかしまであり本当に十人十色の個性的なかかしを書かれていました。完成したかかしを見て立ち止まるご利用者に声掛けすると「みんな上手に描くね～」と感心されていました。デイサービス正面には田園風景が広がり稲穂が黄色くなり稲刈り時期がすぐそこまで来ています。

■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・ホワイトボードの予定をみて、『200ｍ会議ってなに？』と言っていた加藤さんが先日のzoomでのよろずに参加してくれました。主婦には忙しい時間帯ではありましたが、先日陽性者が出た当事業所ではやはり研修に参加してほしいと思い、半ば強引に参加をお願いしました。早口で歯切れのよい西村先生のお話はきっとばっちりはまるはず！！と思い、オススメしましたが、研修を聞いて『凄くよかった』と言ってくれて、今後の感染対策に活かしていきたいとお互いに話し合いました。参加できなかった職員にもしっかり還元し、『空気を味方』に楽しく運営していきたいです。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今週は職員が自宅待機から復帰し、賑やかなゆかりの杜が戻りました。先月に行えなかった夏祭りを「秋祭り」に看板を修正したり、室内の装飾を秋のコスモスに変えたりしました。「いいね。毎月部屋の模様が変わるって楽しみになるね」「秋祭りと健康会では皆で焼き肉が食べたい！」「そろそろ、はらこ飯の季節も来るよわ」とご利用者の皆さんからも季節やイベントに関する話題がたくさん出ておりました。まだまだコロナの影響を受ける毎日ですが、大切な日常や季節を忘れずに過ごしていきたいと思います。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・日本の四季について、「私は秋が一番好き」と話されていたSさん。「春の桜もいいけれど歳を重ねるごとに葉っぱが日ごとに色づいていく秋の景色が一番しっくりくるのよ」とのこと。今年も真っ赤な紅葉を皆さんとご一緒に堪能したいわと話も弾まれていました。おにぎりとノンアルコールビールを持って出かけたいと思います。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・いつも来て頂いていた美容師さんに、数か月ぶりに訪問頂き、ほとんどの入居者さんが髪をカットしていますカットのみではありますが、襟足がすっきりとなり、「軽くなったー」、「かっこよくなったなー」、「あんだ、いいっちゃ」と、入居者さん同士会話が盛り上がっておりました。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・今週は3日に老健入所合同で花火大会を開催しました。少し肌寒い時期になってしまいましたが、皆さん元気よく「きれいだね～」「懐かしいね～」と普段なかなか見られないような素敵な笑顔が印象的でした。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・29日 夏祭りを行いました。スイカ割りや盆踊り、夜は花火をしました。久しぶりにゆかたを着られ、喜ばれたＲさん、線香花火に「懐かしいね」と話ながら楽しまれていたＫさん。楽しい時間はあっという間でしたが、良い写真が沢山撮れました。

・Ｓさんより、すももを頂き、またジャムづくりをしました。できたジャムはパンに塗ったり、ヨーグルトにのせたりして頂きました。ご本人もとても嬉しそうでした。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・8/29(月)に小規模の事業所で夏祭りを行いました。ご利用者さんにカキ氷やフランクフルトなど召し上がって頂きました。カキ氷をおかわりする方もいらしたり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・8月30日、31日　プチ納涼祭

・午後の活動で民謡を流しながら、射的やヨーヨー釣り、金魚すくい等されたり、午前中ご飯作りをしたりいつもと違う雰囲気でとても喜ばれており、泣いた方もおりました。また職員が浴衣を持参され、飾られたり、作ったりしてとても良い雰囲気でした。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・９/3（土）後の時間を使いイベントとして、たこ焼きづくりを行いました。各テーブルごとに、たこ焼き器を設置しグループごとに、たこ焼きづくりを行いました。途中、様々な会話が聞かれ、「まだダメ」や「早く食べたい」「まだ返すの早いよ」「火傷した」等の会話があちらこちらから聞かれ笑顔で楽しそうに各テーブルで独自のたこ焼きづくりを行い、完成した熱々のたこ焼きを食べ、みなさんに昔を懐かしみながら時間を過ごして頂きました。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・久しぶりに、はごうの杜で昼食をいただいている際に、中庭から秋の訪れを知らせる虫達の大合唱に、今年の夏はあっという間に過ぎてしまったように感じます。そして、今月は敬老会という大イベントを控えておりますので、各ユニットで敬老会に向けた準備を楽しみながら行っています。はごうの良いところは、両ユニットの職員さんが、お互いを思いやる気持ちが溢れているところであり、日常的に声を掛け合って協力し合うところは本当にステキだな～と、我が事業所ながらうっとりしてしまいました。「今から敬老会が楽しみ！！」と、話されるご入居者のみなさんと一緒に、職員も楽しいひと時を過ごしていきたいと思います。

■グループホームかぐらの杜：半澤克也さん

・コホート応援や自宅待機などで突発的な人員減がありましたが、食事づくりやお掃除など、お年寄りの皆さんにお手伝いいただき大変助かりました。「遠慮しないで声を掛けてね」と優しい言葉を頂きモチベーションの維持にもつながっております。